

開催	第18回大会
開催年月日	2020年11月5日（木曜日）6日（金曜日）7日（土曜日） （JDDW 2020 第28回日本消化器関連学会週間）
開催地	神戸市 神戸コンベンションセンター（ハイブリッド開催）
会長名	 小澤 壯治 （東海大学医学部消化器外科学）
会長講演	食道外科の進歩と共に
講演	（特別講演） ・ 学術ジャーナルの変容に迫いつくためには－投稿者も編集者も是非とも知っておきたい最新情報－（林 和弘） ・ 消化器外科手術料の決定プロセスの現状と問題点（山口 俊晴） ・ 維持期心臓リハビリテーション患者に対する集団運動療法の効果について（丸山 泰幸） ・ 維持期心臓リハビリテーション患者に対する集団運動療法の効果について－実践編－（丸山 正温（SAM）） ・ これからの消化器外科診療（古川 俊治） （招待講演） ・ Robot assisted minimally invasive esophagectomy for esophageal cancer（Peter Grimminger） ・ Robot assisted minimally invasive gastrectomy for gastric cancer（Woo Jin Hyung） ・ Robot assisted minimally invasive surgery vs transanal total mesorectal excision for rectal cancer: Local experience（Choon Seng Chong） ・ Current status of IBD and surgery of crohn's disease in Thailand（Woramin Riansuwan） ・ Future prospects of laparoscopic liver surgery（Ho-Seong Han） ・ Robot assisted minimally invasive surgery for pancreatic tumor（Yi-Ming Shyr）
会長賞	（会長賞） ・ 胃癌に対するロボット支援下胃切除の有用性（柴崎 晋）
シンポジウム	（統合プログラム） 統合6（S）． 胃・食道接合部領域の諸問題 （International Session） IS-S3. 炎症性腸疾患の治療：現在と未来（Treatment of IBD: Present and future） IS-S4. 直腸癌に対する内視鏡下手術とロボット支援手術， taTMEの利点とは（What's the benefit of laparoscopic surgery,robotic surgery, and taTME for rectal cancer?） IS-S5. 切除可能境界膵癌に対する術前補助療法の進歩（Advances in neoadjuvant treatment for borderline resectable pancreatic cancer） IS-S6. 膵癌治療の最新の進歩（Recent advancement in pancreatic cancer） IS-S7. 進行消化器癌に対する内視鏡下手術（Endoscopic surgery for advanced cancer） IS-S8. 上部消化管癌に対する内視鏡下手術とロボット支援手術の利点とは（What's the benefit of laparoscopic and robotic surgery for upper gastrointestinal cancer?） IS-S9. アジアにおける上部・下部消化器診療の最前線（Cutting edge of upper and lower GI endoscopy in Asia） IS-S10. 胆膵領域における診断・治療の進歩（Improving diagnostic and therapeutic pancreaticobiliary endoscopy） （Strategic International Session） ST-S1. JSGE・AGA Joint Symposium：疾患病態における腸内細菌の役割（JSGE・AGA Joint Symposium：Cause and effect of microbiota for health and diseases） ST-S2. JSH・AASLD Joint Symposium：肝癌：サーベイランスと治療（JSH・AASLD Joint Symposium：Surveillance and treatment of hepatocellular carcinoma） ST-S3. 大腸癌に対する新たな診断，治療戦略（New diagnostic and treatment approach for the colorectal cancer） （シンポジウム） S1.（JGES Core Session） 炎症性疾患における最先端の内視鏡診療-IBD関連腫瘍の診断と治療 S2. 消化器疾患に対する再生医療の応用 S3. 肝癌診療の現状と未来 S4. 肝炎ウィルス制御後の肝癌の実情と治療戦略 S5. 遺伝性大腸腫瘍に対する診断と治療
パネルディスカッション	（統合プログラム） 統合3（PD）． 高齢者の消化器病診療の適応と妥当性 統合5（PD）． マイクロバイオータ（腸内細菌）と全身疾患 （Strategic International Session） ST-PD1. 日米における内視鏡医療の相違－日本の消化器内視鏡学会に期待すること－（Bridging Japan and the US in the gastrointestinal endoscopy-The expectations for JGES-） （パネルディスカッション） PD1. Helicobacter pylori除菌後胃癌の諸問題 PD3. 肝画像診断の新潮流 PD4. 肝硬変のトータルマネジメント：合併症対策から先進医療まで PD7. 進行肝癌に対する外科治療戦略 PD9. 高齢者の外科治療 PD10. 消化器外科周術期の栄養療法 PD11. 食道胃接合部癌の術式選択 PD12. 慢性便秘治療の新展開 PD13. GERD診断・治療の最適化 PD14.（JGES Core Session） 炎症性疾患における最先端の内視鏡診療-急性胆嚢炎に対する内視鏡の役割
ワークショップ	（統合プログラム） 統合1（W）． 消化器疾患診療におけるパラダイムシフト：第4次産業革命と20年後の消化器病学 統合2（W）． 胆道・膵管の上皮内腫瘍（2019年WHO消化器腫瘍分類改訂をうけて） 統合4（W）． ゲノムを用いた消化器疾患の治療戦略 （ワークショップ） W1. 大腸鋸歯状腫瘍の内視鏡診断と治療の現状 W2. 肝臓を基軸とした臓器連関 W3. 食道良性疾患に対する内視鏡診断・治療の最前線 W4. U45 Endolympic 2020 Kobe（動画で見せる達人の技：内視鏡治療関連） 〈ビデオ〉 W5. Translational researchを目指した下部消化管研究 W6. Interventional EUSの現状と将来展望 W7. 上部消化管ガイドラインを検証する W8. 下部消化管ガイドラインを検証する（対象：小腸内視鏡診療ガイドライン，大腸ESD/EMRガイドライン） W9. 急性膵炎およびその合併症治療の最前線 W11. 胃癌のスペクトラム－未感染胃癌と自己免疫性胃炎合併胃癌の最前線－ W12. 門脈圧亢進症：分子機構・診断・治療の進歩 W13. 消化器悪性疾患に対するconversion surgery W15. 胆膵領域における炎症と発癌 W17. IPMNに対する最新の外科治療戦略 W18. ナビゲーション手術の臨床応用 W21. 再発クローン病の外科治療戦略
その他	一般演題 701題 抄録検索 